



皆さまのおかげをもちまして、
eisUは50周年を迎えます。

世の中の「宝」になるような人 「人財」が溢れる社会を目指して

先日の中央教育審議会答申で、現在実施されている大学入試センター試験が2020年で廃止されることが提言されました。ただそれは、これまで大学受験に必要とされていた「知識・技能」を中心とした学力が軽視されるという意味ではありません。同答申ではそれに加え、「思考力・判断力・表現力」と「主体性・多様性・協働性」の三つの要素を総合した「真の学力」が必要だと謳っています。「知識・技能」はすべての学習の根幹であり、これがないくは他の二つの要素は成り立ちません。そのうえ大学進学条件に、今までにない教科・科目や、大学の卒論のような課題研究などが加わるとするなら、国が求めている「真の学力」とは、今よりもはるかに高いレベルの学力を意味することになります。

私たち eisU は、社会貢献ができる自立した人財を育てるという教育目標を掲げ、志教育や、正しい努力の手順を実行する能力を身につけさせる指導を通じて、「真の学力」の育成に取り組んできました。今後も受験を通して人生を学ぶという指導方針のもと、「真の学力」を身につけた、世の中の「宝」になるような人、「人財」を育てる教育を目指してさらに自己研鑽してまいります。これからもよろしく願います。

eisU group 最高執行責任者 伊藤 奈緒

eisu



<http://www.eisu.co.jp>

eisu

検索